

CRUISE

2024年秋号 特集

“驚き”と“くつろぎ”が詰まった
光の新造船
サン・プリンセス

 PRINCESS®



【ザ・ドーム】 ドームには250席を完備。ステージ中央のプールは船首の「シー・ビュー・テラス」のプールと繋がっている。ドーム入り口には“水”をテーマにした「カスケード・バー」でユニークなカクテルが飲める

壮大、没入感、どれも見逃せない 特別なエンターテインメント

2024年に就航した新「サン・プリンセス」はプリンセス・クルーズでは初めてのLNG燃料客船だ。新生「サン・プリンセス」で最初に触れるべきことは、その船型だ。船に乗り込もうとする時に目に飛び込んでくるのが船体中央に、まるでガラスの球体が埋まったような外観に目を奪われる。この中に3層吹抜けのアトリウム「ピアッツァ」があり、各フロアに座席がぐるりと取り巻く。7デッキ中央でゲームやダンスなどのショーなどが行われるが好きなフロアのイスに座って眺めることができる。さらにその周囲には仕切りのないレストランやカフェ、バーがあり、自由に座れるソファなどもある。ついでこのエリアに来てしまふ。何もせずともイベントや外の景色が満喫できる。同船は「スフィア・クラス」の第1船目(※)で、まさに「球体」の船なのだ。

もうひとつは船首最上部にある「ザ・ドーム」。総ガラス張りの壮大な多機能施設だ。朝はヨガ教室

があったり、日中は日向ぼっこなど自由に利用できる。そして夜はサーカス・エンターテインメント集団「シルク・エロワーズ」によるアクロバットショーが行われる。正面の巨大LEDパネルや舞台装置、ライトと音楽と共に練り広げられるショーは幻想的で圧巻だ。

しかし同船のエンタメはこれだけにとどまらない。他船でシアター(劇場)と呼ばれるものが、最新の技術を駆使し変幻自在にステージの構造を変えられる「プリンセス・アリーナ」として存在する。270度が席で囲まれ、立体的で躍動感のあるさまざまなショーが行われるのだ。長方形の劇場と違い、舞台装置や演出も凝っていて観客をぐいぐいと引き込んでいく。世界的トレンドで、没入感体験ができる施設が増えているが同船は各所にそんな仕掛けが多い。見逃したくない貴重な体験

クルーズなので寄港地や航海も楽しみたいが、同船には貴重な食

(※)スフィア・クラス第2船の「スター・プリンセス」は2025年秋以降に就航予定



【ピアッツァ】

3フロア吹き抜けで円型ソファが周囲を囲む。中央には大きなLEDモニターが。キャプテン主催のウェルカム・パーティーもここで行われる。日中は両面の円形ガラスから光が差し込んで明るい



【プリンセス・アリーナ】

最新の舞台装置に加え、270度が席に囲まれているのでステージとの一体感が生まれる。歌とダンスのショーでは一緒に踊り出す観客も多い



【スペルバウンド・バイ・マジック・キャッスル】

ハリウッドにあるマジックの聖地(会員制クラブ)が船上に。船内の異空間に紛れ込んだような没入体験がかなう。少人数制なので乗船前の予約(プリンセスのアプリ)が必須!



【オマリーズ・アイリッシュ・パブ】

カジュアル・ダイニングのひとつだがビールやパブ料理だけでなく、生のアイリッシュ音楽を聞きながらユニークなフードとカクテルも楽しめる



&エンタメがあるのでは、見逃さないようにしよう。というのも、ハリウッドの会員制クラブ「マジック・キャッスル」と提携した「スペルバウンド・バイ・マジック・キャッスル」があるのだ。スペルバウンドは特別なディナー後、ビクトリア調の秘密の部屋へ案内される。そこで芸術的なミクソロジーを飲みながら、時にテールマジックなどを見る。時間が来ると小さな劇場型部屋へ移動し、さらに魅惑なマジックの世界に誘われていく。この没入体験は少人数しか参加できないため、ク

ルーズの予約後すぐにインターネッットなどで申し込まないといけないほどの人気ぶりだとか。またカジュアル・ダイニングの「オマリーズ・アイリッシュ・パブ」ではアイリッシュ音楽と共にユニークなドリンクやフード、「グッド・スピリッツ・バー」でも、有名なミクソロジストが考案したドリンクやユニークなイベントが不定期に開催されているので、船内新聞やアプリで情報収集したい。

【グッド・スピリッツ・アット・シー】

著名なミクソロジスト考案のカクテルを作る過程を見ながら味わえるイベントがある。また元王室専属のシェフがビデオでエリザベス女王などに提供したロイヤル・アフタヌーン・ティーのストーリーを語りながら実際に味わえるイベントも(航海日・不定期開催)





お魚? お肉? アート? まさかの洋上の食体験

陸上でも珍しい
ユニークなレストランが登場

【キャッチ・バイ・ルディ】

ルディ・ソダミンが、牡蠣などの新鮮なシーフードを、海から発想を得た料理法や驚きのプレゼンテーションでシーフードやサイドを提供(要予約・有料)



【ブッチャーズ・ブロック・バイ・ダリオ】

トスカーナの精肉屋の家に生まれたダリオ氏が動物への配慮と責任感を持ちつつ、牛のいろいろな部位を最高の焼き方で少しずつ味わわせてくれる(要予約・有料)

【ラブ・バイ・ブリット】

世界的アーティスト、ロメロ・ブリット氏の“アートと愛”をルディ・ソダミンが料理に具現化。船尾で眺めもよいロマンティックなレストラン(要予約・有料)

異業種とのコラボレーション! 食の選択肢は増えてゆく

サン・プリンセスについて語るには驚くべきレストランの進化や革新も外せない。同船で食を十分に堪能するならば、10〜14日間のクルーズでないとなかなか厳しいと言えらるほどの多彩ぶりなのだ。

すべてのレストランをめぐるという目的ではなく、同船の「画期的な食」を知るにはどのレストランも見逃せないのが理由だ。

興味深いのは異業種とのコラボレーション(レストランだけにとどまらないが……)。

まずは世界的ポップアートの第一人者、ロメロ・ブリット氏の愛とアートをテーマにした「ラブ・バイ・ブリット」。メニューから皿、プレゼンテーションまでブリット氏の世界観に浸りつつ、料理すべてを極上に仕上げている。アートも味も景色もすべてそろった行くべきレストランだ。

「ブッチャーズ・ブロック・バイ・ダリオ」もユニーク。イタリアのトスカーナ州で8代続く精肉店を営み、肉そのものの味を伝える料

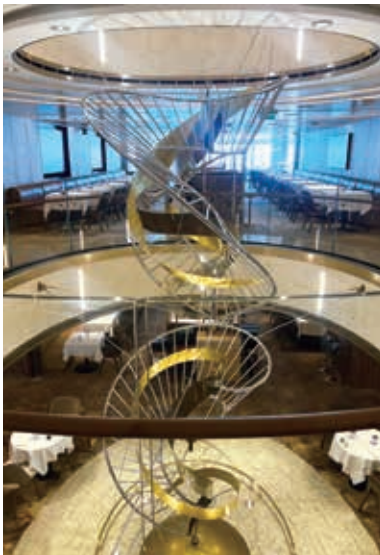
理店でも有名なダリオ・チェッキーニ氏と独占提携。同氏のレストランと同様に、予約者は赤ワインから始まり、家族のように同時に大きなテーブルを囲んで、牛肉の各部位を最高の焼き加減で食べる。

魚介も負けていない。14冊の料理本を執筆し、洋上の革新的料理を牽引するルディ・ソダミンが新鮮なシーフードを海から得たインスピレーションのエッセンスと共に提供する「キャッチ・バイ・ルディ」も同船の新しい試みだ。

ヘルシー&おいしい屋外グリル



屋外のグリルはピザやバーガー、タコスだけでなく、サラダバーやボキ、ヘルシードリンクなど健康志向のメニューも豊富!「スマイズ・クリーム」という初コラボのアイスクリームもある



【メイン・ダイニング】

下は2回制のトラディショナル・ダイニング。上は予約制、エンタイム・ダイニングと分かれています。船尾の窓側をリクエストしたい



船尾には3つの メイン・ダイニングが

一番上はサンクチュアリ・コレクション用のダイニング。
特別なクルーズなら少しぜいたくに

【マコト・オーシャン】

船のアトリウム「ピアッツァ」横にはマイアミや南米で活躍中の大桑誠氏監修の江戸前寿司「マコト・オーシャン」が(要予約・有料)



【ウマイ・ホットポット】

鉄板焼きと同じレストラン内にある火鍋。出汁は2種類選ぶことができる。しゃぶしゃぶに近いので野菜もたくさん摂れる(要予約・有料)

日本食も充実で、江戸前寿司を専門とする大桑誠氏が監修する「マコト・オーシャン」、鉄板焼き&火鍋(しゃぶしゃぶに近い)を提供するレストランがある。同社の船で人気のステーキハウスの「クラウン・グリル」、イタリアンの「サバティーニ・イタリアン・トラットリア」も健在だ。上記のスペシャリティー・レストラン以外に、カジュアル・ダイニングとして、「アルフレッド・ピッツェリア」と「オマリーズ・アイリッシュ・パブ」が登場した。



【アルフレッド・ピッツェリア】

オーダーしてから焼いてくれるカジュアル・ダイニングのピッツェリア。その味は「洋上最高のピザ」と『USA TODAY』で選ばれたほど(有料)

クルーズ代金に含まれるメイン・ダイニングも3フロアにわたり、光が降り注ぐ後尾に位置する。焼きたてのピッツェリアやアイリッシュ・パブなど新しいカジュアル・ダイニングもさつきく人気。クルーズ代金を「プリンセス・プレミア」(1泊あたり1万4000円プラス)にすると、チップやアルコールは元より、カジュアル・ダイニングもスペシャリティー・レストランも無制限に無料で利用できるのも、レストランを全制覇することも可能だ。



【サンクチュアリ・クラブ】

「サンクチュアリ・コレクション」の乗客が使える専用のリラクゼーションエリア。プライベート・カバナもぜひ予約したい



船尾にはインフィニティープール

8デッキ後方にある「ウェイク・ビュー・テラス」にはジャジーやインフィニティープールがあり海を近くに感じる

昼も夜も船内&デッキに広がる心地よい空間の数々

プリンセス・クルーズの中で最大客船となったサン・プリンセス。「ザ・ドーム」や船体中央のガラス張りの球体以外にも船体全体に多くのガラスと曲線を使ってエレガントに仕上げられている。

船内の施設や食に触れてきたが、屋外デッキなどもうまく造られている。たとえば、9デッキのビューツフェの外にはプロムナードデッキがあり、潮風を浴びながら食事ができるテーブルが並ぶ。さらにのんびり過ごせるソファなどもゆつたりと置かれている。船尾まで行けばインフィニティープールやジャクジー、バーが集まる「ウェイク・ビュー・テラス」がある。

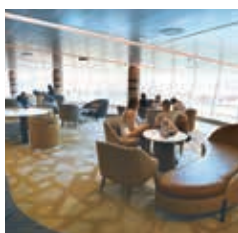
17デッキの「リド・プール」のまわりもバーやグリル、カフェと居心地がよいエリアがそろう。

天気が悪い日や肌寒い日はガラスで覆われた船首の「シー・ビュー・テラス」や「ザ・ドーム」でのんびりできる。日中、ザ・ドームの椅子はビーチチェア仕様になっていて、パノラマビューを楽しみな

がらくつろげる。

特別なクルーズなら新登場の「サンクチュアリ・コレクション」の客室を選ぼう(※)。該当客室の乗客は専用リラクゼーション・エリア「サンクチュアリ・クラブ」や専用レストラン、ラウンジなどワンランク上の体験ができる。

船内外にソファ&カフェが



プロムナードにはのんびり座れるソファが(グリルやピザ、バーも!)。船内のピアッツァにはフードやスイーツを提供するカフェやソファもたくさん

(※) スフィア・クラスでは新たな客室クラスとして、「サンクチュアリ・コレクション」が導入され、専用施設が利用できるうえ、「プリンセス・プレミア」などの特典が付く



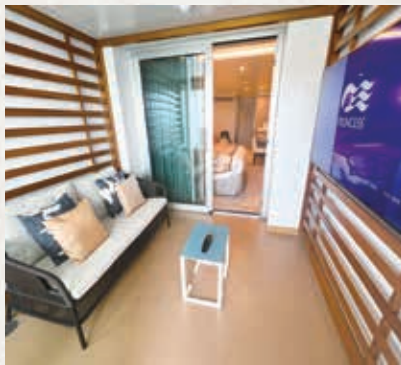
入りやすいオープンなバーも

❶ ピアッツァ近くにある「クルーナズ・バー」。窓越しにも席がある ❷ 立ち寄りやすいオープンな「ホイールハウス・バー」 ❸ 「ベリニズ・バー」も船内中央にあるので1日中にぎやか



快適！カバナ・ジュニア・スイート

通常のパルコニー客室の、客室とパルコニーの間にソファ付きの部屋がある新タイプ客室。ルームサービスを食べたり、パルコニーでは暑い時や寒い時にサンルームのように使えてとても快適。



取材メモ

日程:2024年6月1日(土)~6月8日(土)
船名:サン・プリンセス(プリンセス・クルーズ)
コース:パルセロナ~航海日~ジブラルタル~航海日~マルセイユ~ジェノバ~ラ・スペツィア~チビタベッキア

SHIP DATA

船名:サン・プリンセス
(プリンセス・クルーズ)
総トン数:17万7882トン
乗客定員:4300人/乗組員数:1600人
全長:345メートル
全幅:42メートル

写真・文=藤原暢子

再度、船内に目を向けると「ダイヤモンド・プリンセス」でおなじみのバーやラウンジが、ガラッと違う雰囲気になっている。「クルーナズ・バー」はピアッツァの近くにモダンになって登場。重厚感たっぷりの「ホイールハウス・バー」は誰もが通る場所にあり、「ちょっと座って飲まない？」と気軽に立ち寄れる雰囲気になっていて意外性があった。

ショッピングエリアも2フロアになり、買い物の楽しみも増えた。船内を歩き疲れたら、おもしろいなベストリーやスイーツがずらりと並ぶカフェも2カ所あり、LAVAZZAのコーヒーが飲める(1カ所は24時間営業)。光に溢れた宝箱のようなプリンセスの最新船を、日本のクルーズ愛好者に体験してほしいと心から思った。同社の伝統を守りながら進化している同船で寄港地と光の船内ライフを堪能してほしい。

客室

Stateroom

お好みの客室で過ごす
くつろぎの時間

大切なプライベートタイムをお過ごしいただくために、
さまざまなタイプの客室をご用意いたしました。
あなただけの空間でリラックスしてお過ごしください。



SPEC | 仕様

- 海側、プライベート・バルコニー付き
- リビングエリア、ソファベッド付き
- ツインベッド（ダブルベッドに変更可能）
- バスタブ、シャワー付き

[面積] 約28～59㎡
(スカイ・スイート 約117㎡)

SANCTUARY
COLLECTION

スイート | Suite



カバナ・デッキ・ジュニア・スイート | Cabana Deck Junior Suite

カバナ・ジュニア・スイート | Cabana Junior Suite



SPEC | 仕様

- 海側、プライベート・バルコニー、カバナ付き
- リビングエリア、ソファベッド付き
- ツインベッド（ダブルベッドに変更可能）
- シャワー付き

[面積] 約31～36㎡



SPEC | 仕様 [面積] 約28㎡

- 海側、プライベート・バルコニー付き
- リビングエリア、ソファベッド付き
- ツインベッド (ダブルベッドに変更可能)
- シャワー付き

※「ジュニア・スイート」はサンクチュアリ・コレクション特典のないお部屋となります。客室設備は「サンクチュアリ・ジュニア・スイート」と同様です。



SPEC | 仕様 [面積] 約16~25㎡

- 海側、プライベート・バルコニー付き (一部カテゴリーは屋根付き)
- ツインベッド (ダブルベッドに変更可能)
- シャワー付き

内側 | Inside



SPEC | 仕様

- 内側
- ツインベッド (ダブルベッドに変更可能)
- シャワー付き

[面積] 約12~13㎡

プレミアム海側 | Premium Oceanview



SPEC | 仕様

- 海側、窓付き
- ツインベッド (ダブルベッドに変更可能)
- シャワー付き

[面積] 約20㎡

SANCTUARY COLLECTIONSM

リラクゼーションと安らぎを追求した特別プログラム「サンクチュアリ・コレクション」。
対象客室をご利用のお客様には、これまでにないプレミアムな体験をお楽しみいただけます。



トップデッキの専用エリアで 過ごす至福の一日

最上階に位置する専用リトリート・エリア「サンクチュアリ・クラブ」をご利用いただけます。プールサイドでは心地よい音楽とドリンクとともにリラックスしてお過ごしください。サンライズ・ヨガクラスやセイルアウェイ・レセプションなど限定プログラムもございます。



「プリンセス・プレミア」で オール・インクルーシブな体験を

対象客室をご利用のお客様には料金プラン「プリンセス・プレミア」が付きます。お飲み物や高速Wi-Fi、船内チップ、プロカメラマンによるフォトパッケージなど、極上のサービスをご提供いたします。サービスの詳細は16ページをご覧ください。



ワンランク上の味わい プライベートレストラン

サンクチュアリ・コレクションのお客様専用「サンクチュアリ・レストラン」ではワンランク上のお食事をご堪能いただけます。専用ラウンジ「シグネチャー・スイート・ラウンジ[※]」では朝のコーヒーやディナー前のカクテルをどうぞ。

※スイートにご宿泊のお客様限定



特別な洋上生活をかなえる 心地よい客室

広々とした客室、大きなバルコニー、素晴らしい景色——まるで隠れ家のような「洋上のわが家」でお過ごしください。サンクチュアリ・コレクション対象の客室カテゴリーは下記の3タイプとなります。

対象客室カテゴリー

- スイート (80室)
- ジュニア・スイート (123室)
- 海側バルコニー (12室)



お食事

Food & Dining

洋上最大のグルメデスティネーション

気軽なブッフェからカジュアル・ダイニング、スペシャリティ・レストランまで、多彩な選択肢をご用意しました。著名なシェフやセレブリティとのコラボレーションによるレストランでは、没入型の新たなダイニング体験をお楽しみいただけます。

Experiential Dining | エクスペリエンシャル・ダイニング



ラブ・バイ・ブリット

有料 要予約



ポップアーティストのロメロ・ブリット氏とのコラボによる「Love」がテーマのレストラン。どのメニューにもハートのモチーフが。オーシャンビューの空間がロマンティックな雰囲気です。

シェフズ・テーブル

有料 要予約

メイン・ダイニングの光に包まれた美しいセントラルテーブルで、エグゼクティブ・シェフ自らが調理した特別メニューをご堪能いただけます。



スペルバウンド・バイ・マジック・キャッスル

有料 要予約



ハリウッドの会員制クラブハウス「マジック・キャッスル」とのコラボレーション。異空間に紛れ込んだかのような非日常の没入型ダイニングをお楽しみいただけます。

Specialty Restaurant | スペシャリティ・レストラン

ウマイ鉄板焼き / ウマイ・ホットポット

有料 要予約



楽しいパフォーマンスで料理をご提供する鉄板焼きレストラン。併設のテーブルでホットポット（火鍋）もお楽しみいただけます。

キャッチ・バイ・ルディ

有料 要予約

シーフード専門レストラン。寄港地で獲れた新鮮な魚介類をはじめ、料理長ルディ・ソダミンが手掛けるシーフード料理の逸品をご堪能ください。

クラウン・グリル

有料 要予約

プレミアムな熟成牛肉やロブスターなどのシーフードがお召し上がりいただける、ニューヨークスタイルのステーキハウス。お好みのお肉の部位や焼き加減をお選びください。

マコト・オーシャン

有料 要予約

江戸前寿司を専門とする日本人シェフの大桑誠氏が監修する寿司レストラン。遊び心と細部まで追求した料理の数々をご提供します。

ブッチャーズ・ブロック・バイ・ダリオ

有料 要予約



先祖代々、トスカナナの精肉店を営むダリオ・チェッキーニ氏監修のレストラン。動物に対する配慮と責任感を持ち、肉の全部位を使用した、ファミリースタイルの大皿料理をご提供します。

サバティーニ・イタリアン・トラットリア

有料 要予約

正統派トラットリアの雰囲気を満喫できるイタリアン・レストラン。旬の食材を使ったパスタやシーフード料理、ティラミスなどのデザートまで、イタリアの美食をご堪能ください。

Casual Dining | カジュアル・ダイニング

アルフレッド・ピッツェリア

有料

注文を受けてから焼き上げるオーダーメイド・ピッツァを着席スタイルでお楽しみください。特製パイ、前菜、ワイン、ビールなど幅広いセレクションをご用意しています。

オマリーズ・アイリッシュ・パブ

有料

ダブリンのパブに足を踏み入れたかのような温かい雰囲気のパブ。音楽や飲み物とともに、ダブリン・バーガーをどうぞ。お誕生日のお祝いやスポーツ観戦にも最適です。

その他のサービス

イーターリー

気軽にご利用いただけるブッフェスタイルのレストラン

インターナショナル・カフェ

一部有料

ペストリーやサンドイッチをご提供する24時間営業のカフェ

イタリアンスタイルのジェラート

有料

24時間のルームサービス

※プリンセス・スタンダードの方はご注文が有料となります。

デラックス ブレックファスト

有料 要予約

(終日航海日のみ)

バルコニー・ディナー

有料 要予約

食前酒、コース・メニュー、スパークリングワイン、フラワー・アレンジメント、プロカメラマンによる撮影写真付き

スイート

スカイ・スイート

S0 デッキ16

グランド・スイート

S2 デッキ16、10

ヴィスタ・スイート

S4 デッキ17、16、15

シグネチャー・スイート

S9 デッキ16、15、14、11

ジュニア・スイート

サンクチュアリ・ジュニア・スイート

M1 デッキ15、14、12、11、10

M2 デッキ17、16、10

ジュニア・スイート

MA デッキ12、11

MD デッキ12、11、10

ME デッキ14

カバナ・デッキ・ジュニア・スイート

C1 デッキ9

C2 デッキ9

カバナ・ジュニア・スイート

CA デッキ12、11、10

CB デッキ10

海側バルコニー

サンクチュアリ・バルコニー

D0 デッキ17、16、15、14、12、11

プレミアム・デラックス海側バルコニー

D1 デッキ15、14、12、11、10

D2 デッキ17、16、15、14、12、11、10

デラックス海側バルコニー

DA デッキ15、14、12、11、10

DB デッキ17、16、15、14、12、11、10

DC デッキ17、16

DD デッキ15、14、12、11、10

DE デッキ17、16、14、12、11、10

DF デッキ16、9

コープ海側バルコニー

DG デッキ6

DH デッキ6

海側

プレミアム海側

O2 デッキ5

O3 デッキ6、5

O5 デッキ11、10

内側

IA デッキ15、14、12、11、10

IB デッキ16、15、14、12、11、10、9、6、5

IC デッキ16、9

ID デッキ15

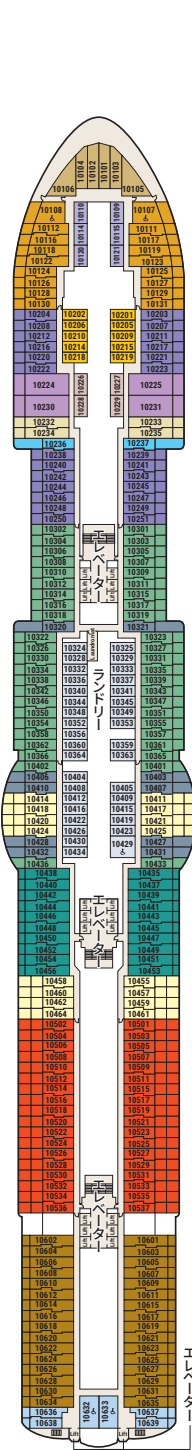
IE デッキ17、12、11、10

IF デッキ16

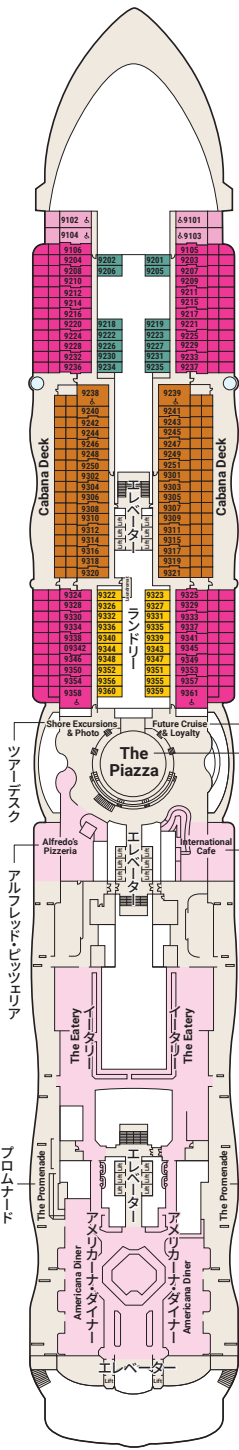
内側シングル

IS デッキ10

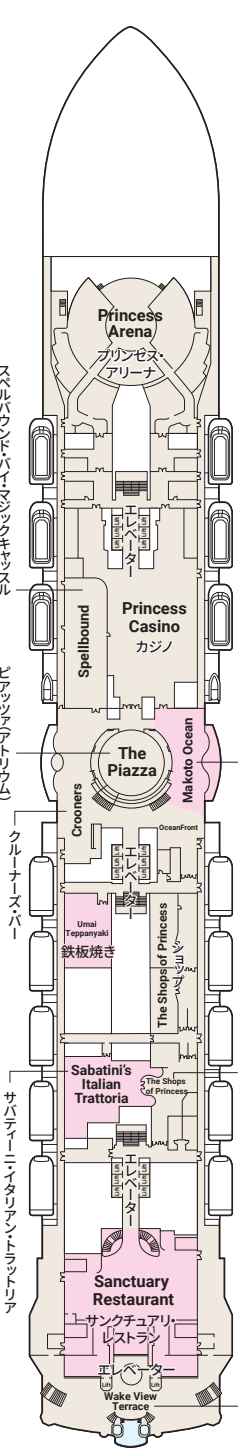
※ &印：車いす対応客室（シャワーのみ）となります。
 ※デッキプランは変更される場合があります。
 最新のデッキプランおよび詳細は
www.princesscruises.jpにてご確認ください。



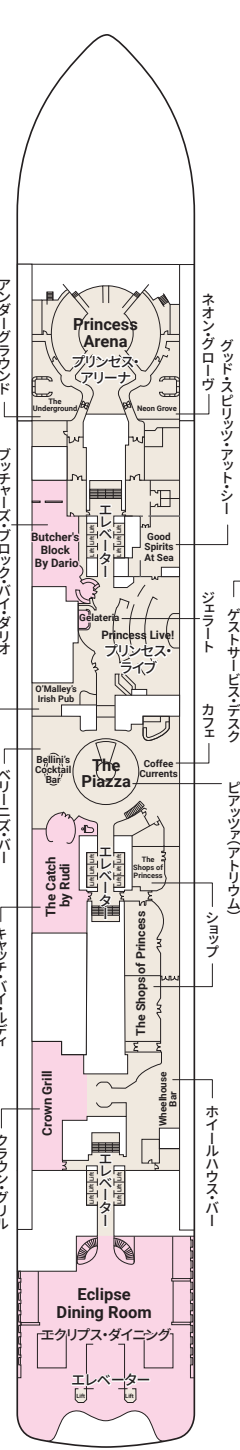
Deck 10
デッキ 10



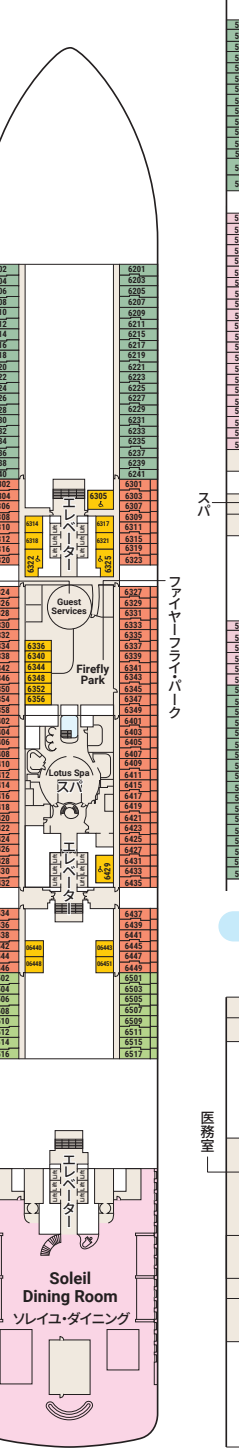
Deck 9
デッキ 9



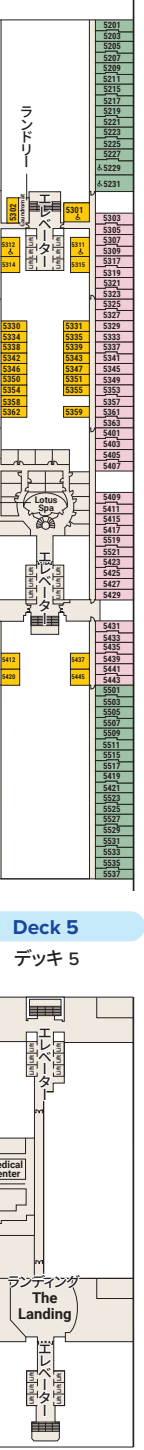
Deck 8
デッキ 8



Deck 7
デッキ 7



Deck 6
デッキ 6



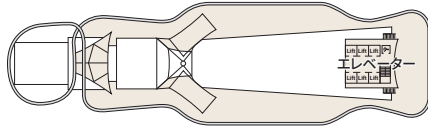
Deck 5
デッキ 5

Deck 4
デッキ 4

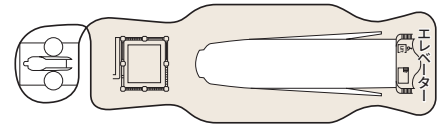
SUN PRINCESS
DECK PLANS

サン・プリンセス
デッキプラン

- 乗客定員：4,300 人
- 就航：2024 年
- 総トン数：177,882トン
- 全長：345m
- 全幅：42m

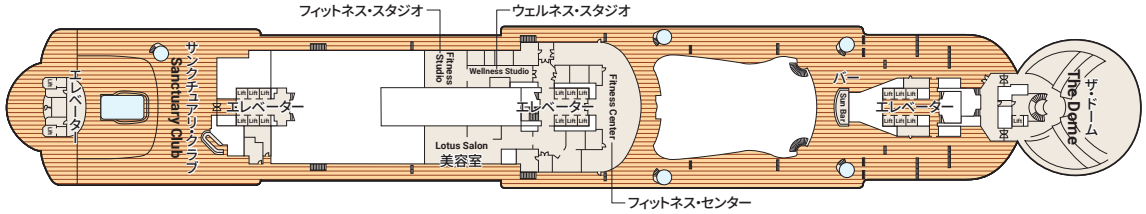
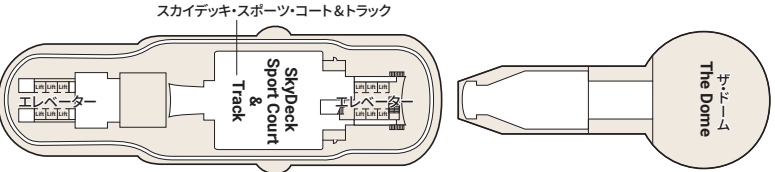


Deck 20
デッキ 20

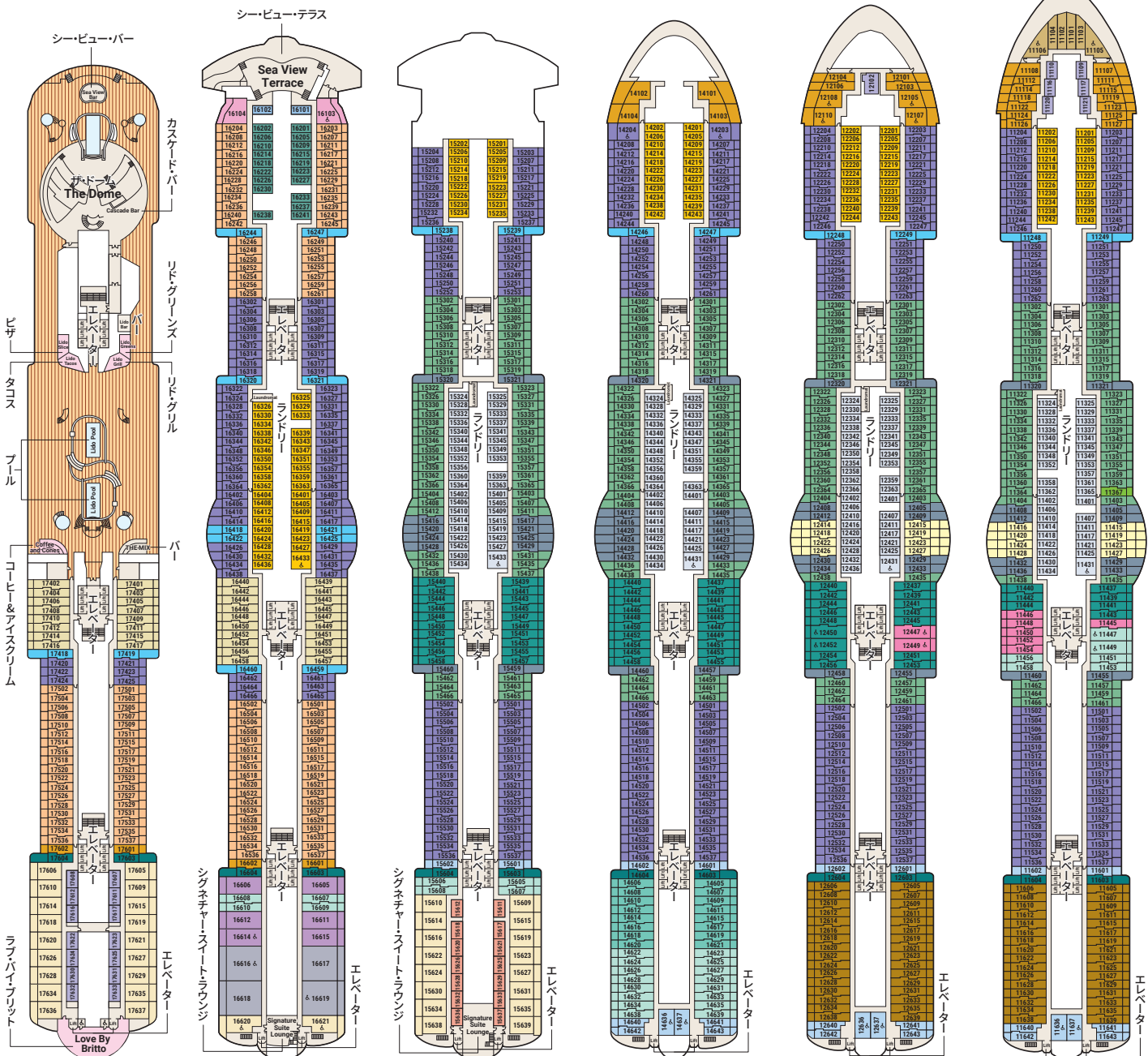


Deck 21
デッキ 21

Deck 19
デッキ 19



Deck 18
デッキ 18



Deck 17
デッキ 17

Deck 16
デッキ 16

Deck 15
デッキ 15

Deck 14
デッキ 14

Deck 12
デッキ 12

Deck 11
デッキ 11



寄港地

Destination

サン・プリンセスで訪れるベストシーズンの寄港地へ。
歴史を感じる都市をめぐり、ダイナミックな大自然の絶景に出会う、新しい旅が待っています。

地中海 | Mediterranean



コース例

地中海とエーゲ海8日間

ギリシャ、イタリア、トルコなど東地中海とエーゲ海に点在する歴史遺産都市を巡ります。サン・プリンセスの「ザ・ドーム」のモチーフとなったサントリーニ島は、海の青と白壁のコントラストが印象的です。



コース例

地中海8日間

スペイン、フランス、イタリアなど、西地中海の個性豊かな都市を巡る旅へ。中世の香り漂う歴史地区や、世界的な美術館、名建築家の作品群をたどりましょう。街歩きやグルメ、ショッピングもお楽しみいただけます。



地中海クルーズの
その他のコース情報は
こちらをご覧ください





カリブ海 | Caribbean

コース例

西カリブ海8日間

抜けるように青い空と海がまぶしいカリブ海では、開放感あふれる旅をお楽しみください。シュノーケリングやシーカヤックなどマリンスポーツにもチャレンジ。さらに各地に点在する古代文明の遺跡群に悠久の歴史を感じます。



カリブ海クルーズの
その他のコース情報は
こちらをご覧ください



プリンセス・プレミア

Princess Premier

充実のサービスが付いたおすすめ料金プラン

移動費、食費、宿泊費などが含まれる「プリンセス・スタンダード」(クルーズ代金)に加え、ドリンクパッケージや高速Wi-Fiなどが含まれるお得なプラン「プリンセス・プラス」「プリンセス・プレミア」もご用意しています。おすすめ料金プラン「プリンセス・プレミア」で、サン・プリンセスの多彩なダイニング体験の数々を思う存分お楽しみください。



チップを忘れてクルーズを満喫 /
Crew Appreciation
クルー・アプリーシエーション

ダイニングルームのスタッフとルーム・スチュワードへのチップ、アルコール飲料のサービス料もプランに含まれます。チップを忘れてクルーズをお楽しみください。

※その他のサービスに対するチップはその都度お客様の判断をお願いいたします。



インターネット利用が快適 /
高速Wi-Fi
メダリオン・ネット・マックス

高速Wi-Fiと5Gを備えた「メダリオン・ネット・マックス」を無制限でご利用いただけます。通信量を気にせず、船上でも快適。

※プリンセス・プレミア：1名4デバイスまで
※船の航行エリアによってはつながりにくい場合もございます。



気軽にドリンクをどうぞ /
Beverage Package
ビバレッジ・パッケージ

くつろぎのひとつときやお食事のソフトドリンクのほか、アルコールも無制限(20米ドル以下)でオーダー可能。

PRINCESS PLUSTM

PRINCESS PREMIERTM

お得な料金プラン「プリンセス・プラス」「プリンセス・プレミア」について詳しくは、ウェブサイトでご確認ください。



多彩なデザートも無料で味わえる /
Premium Dessert
プレミアム・デザート

ジェラート、ペストリーなどをふんだんに使ったプレミアム・デザートが無制限でお楽しみいただけます。



通常有料のレストランを無料で /
Specialty Restaurant
スペシャリティ・レストラン

通常有料のカジュアル・ダイニングでのセット・メニューだけでなく、スペシャリティ・レストランも無制限で無料にてお召上がりいただけます。

※掲載情報は2025年1月現在のものです。なお、記載内容が変更または中止となる場合があります。

●お問い合わせ・お申し込みは、お近くの旅行会社まで

運航会社: **プリンセス・クルーズ**
www.princesscruises.jp



最新情報をお届け /
プリンセス・クルーズ
メールマガジン会員募集中!!

登録
無料

